取扱説明書

536 LiL, 536 LiR

本機をご使用になる前に、この取扱説明書を注意深くお読みいただき、
内容を必ずご確認ください。

Japanese

シンボルマークの意味

シンボルマークの意味:

スウェーデン語取扱説明書（オリジナル）の翻訳

警告! 刈払機は危険を伴います。不注意な取り扱いや誤った取り扱いは作業者や周囲の人などに深刻な、時には致命的な傷害を引き起こすことがあります。本取扱説明書をよくお読みになり、内容を理解することが非常に重要です。本機をご使用になる前に、この取扱説明書を注意深くお読みいただき、内容を必ずご確認ください。

常に下記のものを着用してください。

- 承認されたイヤマフ
- 承認された防護メガネ

出力シャフト最高回転、rpm

本製品は、適用される EC 指令に準拠しています。

製品の作業者は、作業中に人や動物が15 メートル以内に近づかないように注意する必要があります。

常に保護手袋を着用してください。

丈夫で滑りにくいブーツを着用してください。

製品やパッケージ上のマークは、本製品が家庭ゴミとして取り扱われてはならないことを示します。本製品は適切なリサイクル施設に廃棄しなければなりません。

飛び散ったり跳ね返ってくる物体に気をつけてください。

ナイロンヘッドおよびナイロンコードなど、金属製ではないカッティング装具のみを使用してください。

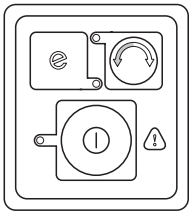
ハンドル位置の限度を示す矢印。

雨が当たらないようにしてください。

直流

コントロールパネル

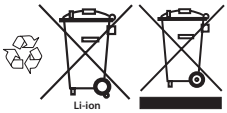
- 回転方向
- 電源オン・オフボタン
- SavE モード: 本機にはバッテリー節約機能 (SavE) が備わっています。
- 警告インジケータ



環境に対する騒音レベルは EC 指令に準拠しています。本機の騒音レベルは、主要諸元の章とステッカーに記載されています。

バッテリーとバッテリー充電器のシンボルマーク:

本製品は適切なリサイクル施設に廃棄しなければなりません。



安全装置付き変圧器

バッテリー充電器は室内でのみ使用および保管してください。

二重絶縁

製品に付いている他のシンボル/ステッカーは、諸地域固有の各種基準に対応したものです。

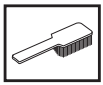
シンボルマークの意味

取扱説明書のシンボルマーク:

本機は電源オン・オフボタンを押すと、始動または停止します。本機が誤って始動しないように、製品を使用しない時はバッテリーを常に取り外してください。

常に保護手袋を着用してください。

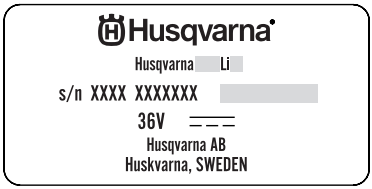
定期的な清掃が必要です。

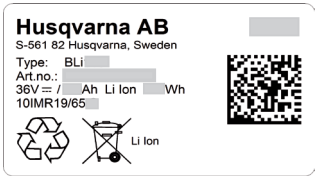


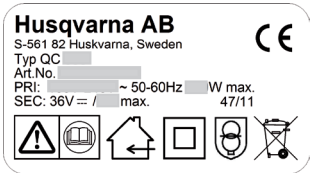
目視点検。

バッテリーを外します。重要!本機が誤って始動しないように、製品を使用しない時はバッテリーを常に取り外してください。

刈払機本体、バッテリー、バッテリー充電器には以下のラベルが貼ってあります。







目次

シンボルマークの意味
製品に表記されるシンボル マーク: 2
バッテリーとバッテリー充電器のシンボル マーク: 2
取扱説明書に表記されるシンボル マーク: 3
目次
目次 4
始動時には以下の注意点を守ってください: 4
はじめに
お客様へ 5
各部名称
各部分の説明 6
安全な使用について
パワーツールの一般的な安全上の警告 7
使用者の身体保護具 8
バッテリーとバッテリー充電器 9
製品の安全装置 10
カッティング装置 11
組み立て
ループハンドルの取り付け 13
ハンドルバーの取り付け 13
飛散防護カバーの組み立て 13
ハーネスと刈払機の調整 14
標準ハーネス 14
運搬時のハンドルバー位置 14
バッテリーの取り扱い
バッテリー 15
バッテリー充電器 15
搬送と保管 16
バッテリー、バッテリー充電器および製品の廃棄 16
始動と停止
始動前の点検 17
製品へのバッテリーの接続 17
始動と停止 17
作業技術
一般的な作業方法 18
メンテナンス
点検とメンテナンス 21
トラブルシューティング 22
メンテナンススケジュール 23
主要諸元
主要諸元 24
EC 適合宣言 25

始動時には以下の注意点を守ってください:

操作説明書に注意深く目を通してください。

警告!長時間騒音にさらされることは、恒久的な聴覚障害の原因になることがあります。本機を使用する際は、認可されているイヤマフを必ず着用してください。

警告!いかなる理由であれ、製造者の承認を得ることなく製品の設計に変更を加えないでください。常に純正の部品をお使いください。不認可の設計変更や付属品は、使用者やその他の人の重傷や致命傷の原因となることがあります。

警告!不注意な取り扱いや誤った取り扱いは、作業者や周囲の人などに、重傷や致命傷を引き起こすことがあります。本書をよくお読みになり、内容を理解することが非常に重要です。

はじめに

お客様へ

ハスクバーナの製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ハスクバーナの歴史は、スウェーデン王のカール 11 世がハスクバーナ川の岸辺にマスケット銃の製造を目的とした工場の建設を命じた 1689 年に遡ります。その立地は、ハスクバーナ川の水力を動力源とする工場を建設するために適していました。その後、300 年以上に渡り、ハスクバーナの工場は薪ストーブから最新のキッチン用品、ミシン、自転車、オートバイに至る製品の数々を生産してきました。1956 年に最初のエンジン式芝刈機が登場し、それが 1959 年のチェンソーへと続き、これが現在のハスクバーナの取り扱う製品分野になっています。

今日、ハスクバーナは品質を最優先として、林業や造園業務用機器のメーカーとして世界をリードしています。ハスクバーナは、建築や建設産業の他、農林および造園向けのエンジン駆動製品を開発し、製造販売しています。ハスクバーナ社は人間工学、有用性、安全性、さらには環境保護に基づいた業界の最先端に位置づけることもその使命にあげています。様々な機能を開発しこれらの分野で当社の製品を皆様に提供するのはこの概念が根底にあるからです。

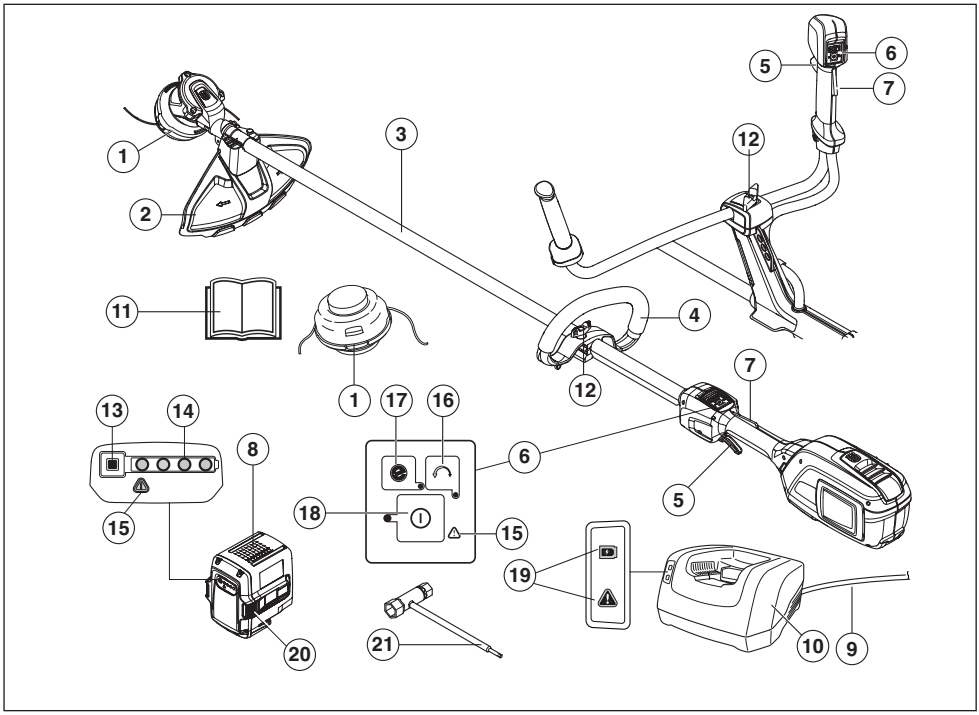
弊社はお客様が弊社の製品の品質および性能にいつまでもご満足いただけることと確信を持っております。弊社の製品をご購入いただくことにより、必要なときにプロの修理および整備をご利用いただけます。お買い上げになった販売店が正規代理店でない場合は、その販売店に最寄のサービスショップの所在地をお問い合わせください。

本製品にご満足いただき、末永くご愛顧いただけることを願っております。取扱説明書は大切な書類です。説明書の記載内容 (使用方法、サービス、メンテナンスなど) に従うことにより、本機の寿命を延ばし、転売時の価値を高く維持することができます。本機を転売する場合は、必ず取扱説明書を同梱してください。

ハスクバーナの製品をご購入いただき誠にありがとうございます。お客様に安心して製品をお使いいただくため、製品登録をお願いいたします。製品をお使いいただくために欠かせないサポートサービスや緊急情報の提供は、登録されたお客様のみ対象となります。ご利用の前に必ずご登録ください。

ハスクバーナは継続的に製品の開発を行っています。そのため、設計や外見などが予告なく変更されることがあります。

各部名称



各部分の説明

1 ナイロンヘッド
2 飛散防護カバー
3 シャフト
4 ループハンドル
5 パワートリガー
6 キーパッド
7 パワートリガーロック
8 バッテリー
9 コード
10 バッテリー充電器
11 取扱説明書
12 ハンドル調整
13 バッテリーインジケータボタン
14 バッテリーの状態
15 警告インジケータ (エラー LED)
16 回転方向ボタン
17 SavE ボタン
18 電源オン・オフボタン
19 電源オン / 警告インジケータ (エラー LED)
20 バッテリー解放ボタン
21 コンビレンチ

安全な使用について

パワーツールの一般的な安全上の警告

本機をご使用になる前に、この取扱説明書を注意深くお読みいただき、内容を必ずご確認ください。

警告!警告および指示はすべてお読みください。警告や指示に従わない場合、感電、火災、あるいは深刻な傷害を招くことがあります。

重要!**すべての警告や説明は、以後の参考のために保管してください。**警告の「パワーツール」とは、電源作動(コード付)のパワーツールまたはバッテリー駆動(コードレス)のパワーツールを指します。

始動前の点検

- 製品が誤って始動しないように、製品を使用しない時はバッテリーを常に取り外してください。本機のメンテナンスを行う前には、必ずバッテリーを外してください。
- 本機の使用前および何らかの衝撃を受けた後は、磨耗や破損の兆候がないか確認の上、必要があれば修理してください。
- 作業エリアを確認します。石や割れたガラス、くぎ、針金、ひもなど、飛んだりナイロンカッターや飛散防護カバーにからまりそうな固定されていないものをすべて取り除いてください。
- 製品の作業者は、作業中に人や動物が 15 メートル以内に近づかないように注意する必要があります。同じエリアに数人の作業者がいる場合、安全距離を 15 メートル以上とる必要があります。
- 使用前に本機全体の点検を実施してください。メンテナンススケジュールに目を通してください。

個人の安全

- ナイロンカッターは製品を停止した後もすぐには停止しません。
- 本機はナイロンコード専用です**金属製の刈刃は絶対に取り付けないでください。**
- **パワーツールを操作するときは、十分に気をつけて慎重に行動し、常識に従ってください。疲れているときや、医薬品およびアルコールの影響が残っている状態でパワーツールを使用しないでください。**パワーツールの操作中は、一瞬の不注意が重大な傷害につながることがあります。
- 本機は、正常な体力や感覚、精神力がなかったり、経験や知識のない人(子供を含む)の使用を想定していません。ただし、使用者の安全に責任を持つ人物が本機の使用に関して監督や指導をする場合を除きます。子供が本機で遊ばないように、監視する必要があります。
- 子供や、製品またはバッテリーの扱いに不慣れな人に製品を使用させないようにしてください。居住地の法律によっては、使用者の年令制限がある場合があります。
- 本機は子供の手の届かない場所に保管してください。
- 常にナイロンカッター付近から手足を離し、特にモーターのスイッチをオンにするときは注意してください。
- **適切な服装を心がけてください。ゆったりした衣服や装身具を身につけないでください。稼働部品に髪の毛や衣服、手袋を近づけないでください。**ゆったりした衣服や装身具、長髪は稼働部品に絡まる恐れがあります。
- 疲労時や飲酒後、視野・判断力・動作に影響を及ぼすような医薬品を服用している場合は、絶対に本機を使用しないでください。
- 身体保護具を着用してください。「使用者の身体保護具」の項の説明を参照してください。
- 本機を移動するときは停止してください。本機を別の人に渡すときは、必ずバッテリーを外してください。

パワーツールの使用と手入れ

- 本製品に使用可能な付属品は、「主要諸元」の章で推奨する カッティング用アタッチメントのみです。
- 元の仕様から改造された製品は絶対に使用しないでください。本機は絶対に爆発物や可燃物の近くで使用しないでください。
- 欠陥のある 製品は絶対に使用しないでください。本取扱説明書の内容に従って、点検、メンテナンス、サービスを行ってください。メンテナンスやサービスの内容によっては、訓練を受け、資格のある専門家でなければできないものもあります。詳細は、「メンテナンス」を参照してください。
- 純正の交換部品のみを使用してください。
- 通気口に破片などがないよう常に注意してください。
- 始動する前に、すべてのカバーやガード、ハンドルを取り付ける必要があります。
- 本機は日光や照明が十分な状態でのみ使用してください。
- 霧や雨、強風、厳寒、雷など気象条件の悪いときや濡れていたり湿気の多い場所では製品を使用しないでください。また、気温が極めて高いときは製品がオーバーヒートすることがあります。

いつも常識のある取り扱いを

発生する可能性のあるすべてを予測することは不可能です。常に注意を払い、常識に適った使用方法で操作してください。技能的に難しいと思える状況で、無理な操作を行わないでください。これらの注意事項を読んだ後でも、操作に不明点などがある場合は、使用を続けずに専門コンサルタントにご相談ください。

安全な使用について

重要

警告!本機の運転中は電磁場が発生します。この電磁場は、場合によって能動型および受動型の医療用インプラントに影響を与える恐れがあります。深刻なまたは致命傷の危険を避けるため、医療用インプラントを使用している人が本機を操作する前に、主治医およびペースメーカーの製造元に相談することをお奨めします。

警告!本機を子供に使用させたり、本機の付近に子供を近づけたりしないでください。本機は簡単に始動できるため、十分に監視していなければ子供が始動することも可能です。重大な身体的傷害を引き起こす危険があります。このため、本機が十分な監視下にない場合はバッテリーを外してください。

使用者の身体保護具

重要!

不注意な取り扱いや誤った 取り扱いは、作業者や周囲の人などに、重傷や致命傷を引き起こすことがあります。本書をよくお読みになり、内容を理解することが非常に重要です。

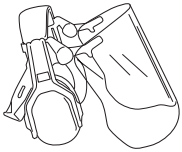
本機を使用する際は、承認を受けた身体保護具を必ず着用してください。身体保護具で負傷の危険性を排除できるわけではありませんが、万が一事故が起こった場合、負傷の度合いを軽減することができます。身体保護具を選ぶ場合は、販売店にご相談ください。

警告!イヤマフを着用している間、警告信号や叫び声に気を付けてください。モーターが停止したら、すぐにイヤマフを外すようにしてください。

警告!ギアハウジングは高温になることがあるため、やけどする危険性があります。ナイロンヘッドを取り扱う場合は、手袋を使用してください。

イヤマフ

騒音を十分に軽減するイヤマフを着用してください。



視覚保護具

常に認可された眼の保護具を着用してください。バイザーを使用する場合、認可された防護メガネも着用する必要があります。認可された防護メガネは、米国の ANSI Z87.1 規格または EU 諸国の EN 166 に適合しなければなりません。

手袋

カッティングアタッチメントを取り付けるときなど、必要なときは手袋を着用してください。

ブーツ

丈夫で滑りにくいブーツを着用してください。

服装

丈夫な布でできた服を着用し、小枝や枝が引っかかるようなゆったりした服装は身につけないでください。必ず厚手の長ズボンを着用してください。宝飾品、半ズボン、サンダルは着用せず、裸足にもならないでください。髪の毛は肩より上になるように留めてください。

救急用具

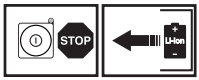
常に救急箱を身近に備えてください。

バッテリーとバッテリー充電器

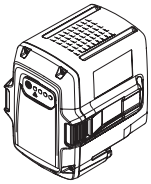
本セクションには、バッテリー製品に関するバッテリーおよびバッテリー充電器について記載されています。

ハスクバーナ製品向けのハスクバーナ純正バッテリーのみを使用して、ハスクバーナ製のバッテリー充電器でのみ充電してください。バッテリーはソフトウェアで暗号化されています。

バッテリーの安全



ハスクバーナ充電バッテリー BLi は、ハスクバーナ製の関連コードレス機器専用電源としてのみ使用できます。傷害事故を避けるために、バッテリーは他の機器には絶対に使用しないでください。



警告!バッテリーは直射日光や熱、焚き火から保護してください。火の中にバッテリーを入れると、爆発する恐れがあります。やけどや化学薬品によるやけどの危険性があります。

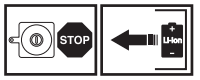
警告!バッテリーの酸に肌が一切触れないようにしてください。バッテリーの酸で肌が炎症を起こしたり、やけどや腐食による負傷の原因となることがあります。目に酸が入った場合、目をこすらずに十分な水で 15 分以上洗浄し、医師の診察を受けてください。誤って酸が肌に触れた場合、肌を十分な量の水と石鹸で洗浄する必要があります。

警告!バッテリーの端子を鍵や硬貨、ねじや他の金属に接続しないでください。バッテリーがショートする恐れがあります。バッテリーの通気口に物を入れないでください。

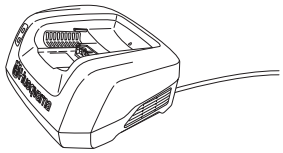
未使用のバッテリーは、くぎや硬貨、装身具などの金属に近づけないでください。バッテリーを分解したり粉砕しないでください。

- -10°C ～ 40°C の温度環境でバッテリーを使用してください。
- 電子レンジや高圧にバッテリーをさらさないでください。
- バッテリーまたはバッテリー充電器を水分を含んだ布で拭いたり、水で洗浄したりしないでください。「メンテナンス」も参照してください。
- バッテリーは子供の手の届かない場所に保管してください。
- バッテリーは雨から保護して濡れない状態に維持してください。

バッテリー充電器の安全性



ハスクバーナの交換バッテリー BLi の充電には、充電器 Husqvarna QC のみを使用してください。



警告!次の内容を実施することで、感電または短絡の危険性を最小限に抑えてください。

充電器の冷却スロットには、いかなる物も挿入しないでください。

バッテリー充電器を分解しないでください。

バッテリー充電器が短絡するため、充電器の端子を金属物体へ接触させないでください。

認証を受けていて、損傷のない壁コンセントを使用してください。

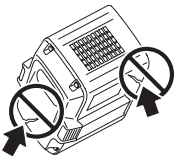
警告!腐食性または可燃性物質の近くでバッテリー充電器を使用しないでください。バッテリー充電器にカバーをかけないでください。煙や火災が発生した場合、バッテリー充電器の電源プラグをコンセントから引き抜いてください。火災の危険性があることを忘れないでください。

- バッテリー充電器の接続線に損傷や割れ目がないか定期的に検査してください。
- ケーブルを持ってバッテリー充電器を運ばないでください。また、ケーブルを引っ張ってプラグを抜かないでください。
- すべてのケーブルと延長コードが、水や油、または尖った物に接触しないようにしてください。ドア、フェンスその他にコードが挟まらないようにしてください。充電器への漏電を引き起こす可能性があります。

安全な使用について

以下を遵守すること:

- 故障または破損したバッテリー充電器、あるいは破損したり変形したバッテリーは使用しない。



充電してはならない状況または環境:

- バッテリー充電器または製品で充電不可能なバッテリーを充電もしくは使用しない。
- 屋外でバッテリー充電器を使用しない。
- 降雨時または湿潤な環境でバッテリーを充電しない。
- 直射日光の中でバッテリーを充電しない。

5°C ～ 40°C の温度環境でのみバッテリー充電器を使用してください。換気が良く、乾燥して塵埃のない環境で充電器を使用してください。

製品の安全装置

この項目では製品の安全装置について説明しており、その目的、製品の正確な動作を確保するための検査とメンテナンスの方法を記載しています。安全装置の配置については「各部名称」を参照してください。

本機のメンテナンスを適切に行わなかったり、整備・修理を専門技術者に依頼しなかったりすると機械の寿命や使用時間を縮め、事故発生の危険性が高まります。詳しくは、お近くのサービスショップにお問い合わせください。

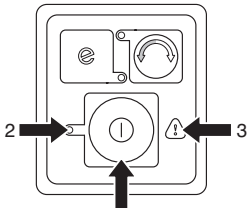
重要!

本機に関するすべてのサービス、修理には、特別な研修が必須です。本機の安全装置には、特にこのことが当てはまります。本機が下記の検査のいずれかに不合格であったときは、サービス代理店に連絡してください。弊社の製品を購入された場合、専門的な修理とサービスの提供が保証されています。製品を販売した小売店がサービス代理店ではない場合、最寄りのサービス代理店の住所を小売店にお尋ねください。

警告!安全装置に不良のある 製品は絶対に使用しないでください。本項目の記載に従って 製品の安全装置の点検、メンテナンスを行ってください。点検中に製品の異常に気がついたときは、サービス代理店に修理をご依頼ください。

コントロールパネル

電源オン・オフボタン (1) を押し続けたとき (1 秒以上) に製品のスイッチがオンまたはオフになっていることを確認します。緑の LED (2) が点灯または消灯します。



警告マーク (3) が点滅して緑の LED (2) が点灯していると、以下のことを示します。

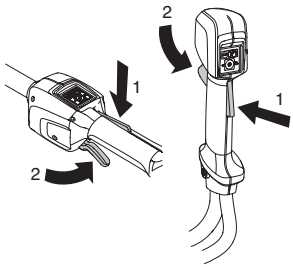
- パワーを最大限にした状態では 製品をオンにすることができません。パワートリガーを放すと製品がオンになります。
- 製品がブロックされています。電源をオフにしてください。製品からバッテリーを外します。ナイロンヘッドの周りにあるガラスや他のものを取り除きます。
- 過剰なトリミングによって 製品が過負荷になっています。パワートリガーを放すと製品がオンになります。

警告マーク (3) が点滅する場合、製品が高温のためにオフになっていることを示します。製品が通常の温度に戻れば、再び稼動の準備ができて製品をオンにすることができます。

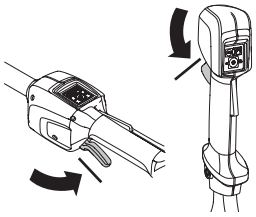
赤の警告灯 (3) は修理の必要性を表します。

パワートリガーロック

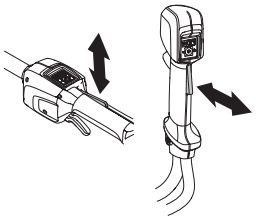
パワートリガーロックは、パワートリガーの操作ミスを防ぐためのものです。ロック (1) を押さえる (ハンドルを握る) とパワートリガー (2) が開放されます。ハンドルを放すと、パワートリガーとパワートリガーロックは、どちらも元の位置に戻ります。この動作は、2 つの独立したリターンスプリングが制御しています。



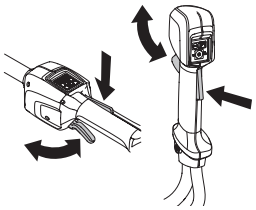
パワートリガーロックが元の位置にあるときに、パワートリガーがロックされていることを確認します。



パワートリガーを押し、指を放すと元の位置に戻ることを確認します。

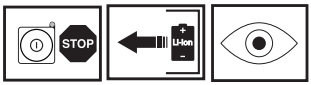


パワートリガーとパワートリガーロックがスムーズに動き、リターンスプリングが正しく機能していることを点検します。

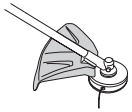


詳細は「始動」を参照してください。製品を始動し、フルパワーにします。パワートリガーを放すと カッティングアタッチメントが停止してそのままの状態になることを確認します。

飛散防護カバー



このカバーは、固定されていないものが作業者に向かって飛んでくるのを防ぐためのものです。また、このカバー はカッティングアタッチメントが作業者に誤って当たるのを防ぎます。



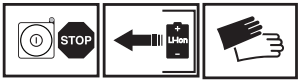
カバーが損傷しておらず、ひび割れが無いことをチェックします。衝撃を何度も受けていたり、ひびが入っている場合はカバーを交換します。

使用する カッティングアタッチメントに推奨のガードを必ず使用してください。「主要諸元」の章を参照してください。

警告カバーのない不認可のカッティングアタッチメントは絶対に使用しないでください。「主要諸元」の章を参照してください。間違った カバーや故障したカバーを取り付けると、重傷事故の原因となる恐れがあります。

警告!本機は低振動荷重が特徴です。循環器系に障害のある人が振動を長期間受け続けると、循環器障害や神経障害を起こすことがあります。振動が原因と思われる症状が出たときは、医師に相談してくださ い。症状にはしびれ、感覚まひ、うずき、ちくちくする痛み、刺すような痛み、力が入らない、皮膚の色や状態の変化などがあります。こ れらの症状は通常、指や手の甲、手首に現れます。

カッティング装置



この章では、下記の点を達成するためのカッティング装置の選び方、手入れの方法について説明しています。

- 最大限の作業性能を引き出す。
- カッティング装置の寿命を延ばす。

重要!

当社推奨のカバーが付いたカッティング装置のみを使用してください。「主要諸元」の章を参照してください。

コードを装着する正しい方法や適切なコードの直径については、カッティング装置の説明を参照してください。

カッティング装置のどの部分を取り扱う場合でも、必ず先にバッテリーを外してください。スロットルコントロールを解放した後も、回転し続けます。いかなる作業を始める前でも、カッティング装置が完全に停止したことを確認し、バッテリーを外してください。

警告!故障したカッティング装置を使用すると、事故の危険性が高まる恐れがあります。

ナイロンヘッド

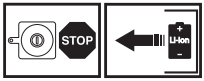
重要!

ナイロンコードがドラムにしっかり均等に巻き取られていることを常に確認します。そうでなければ本機から有害な振動が発生します。

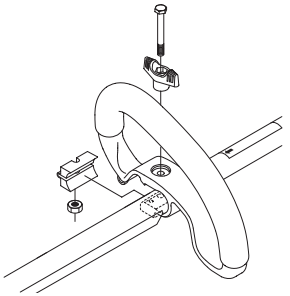
- 推奨された ナイロンヘッドとナイロンコードのみを使用してください。これらはメーカーがテスト済みの、特定のモーターサイズに合ったものです。完全自動の ナイロンヘッドを使用する場合、これは特に重要です。推奨のカッティングアタッチメントのみを使用してください。「主要諸元」の章を参照してください。

- 一般的に小型の 製品では、より小さい ナイロンヘッドが必要で、大型の製品ではその反対になります。これは、コードを使用して作業するときに、モーターがコードをナイロンヘッドから放射状に出し、刈る芝草の抵抗に耐える必要があるためです。
- コードの長さも重要です。コードが長い場合、同じ直径の短いコードを使用する場合よりもモーターの馬力が大きくなければなりません。
- ガードに付いているカッターが破損していないか確認してください。これらはコードを正しい長さに切るために使用します。コードの長さが異なると、不要な振動が発生します。ナイロンヘッドを開いて、コードの長さが正しくなるようにします。
- コードの寿命を長くするには、水に 2 ～ 3 日浸します。こうすることで、ラインが丈夫になって長持ちします。

ループハンドルの取り付け

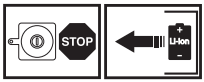


- シャフトの矢印の間にループハンドルを取り付けるようにしてください。

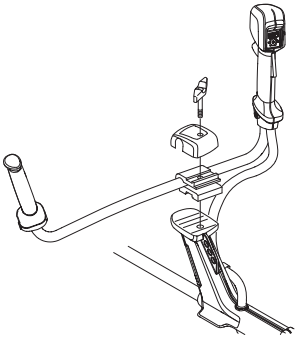


- スペーサーをループハンドルのスロットに挿入します。
- ナット、ノブ、およびネジを取り付けます。締め付け過ぎないでください。
- 本機を調整して、快適に作業できる位置に合わせます。ボルトをしっかりと締めます。

ハンドルバーの取り付け

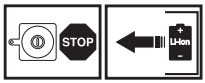


- ハンドルバーの取り付けは下図のような位置関係になります。固定用部品を取り付けて、ノブを軽く締めます。

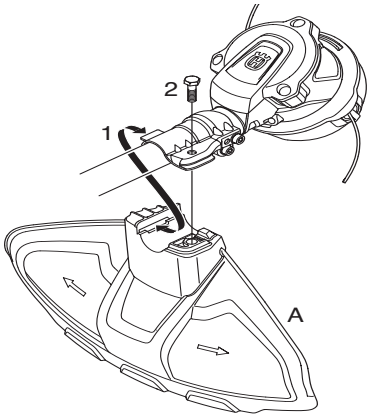


- ハーネスを着用して製品をサポートフックに吊るします。この時点で、製品がハーネスから吊るされたとき、快適な作業位置に収まるように、最終調整を行ってください。
- ノブを締めます。

飛散防護カバーの組み立て



- ナイロンヘッドと共に使用するための適正な飛散防護カバー(A)を取り付けます。



- プレートホルダー(1)上のフックに飛散防護カバーを引っ掛けます。シャフトを包むようにガードを曲げて、シャフトの反対側にボルト(2)を付けてカバーを締め付けます。

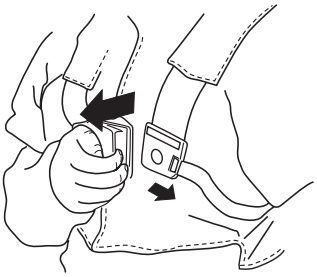
ハーネスと刈払機の調整

警告!刈払機を使用する際は、ハーネスへしっかりと吊るすようにしなければなりません。これを怠ると刈払機を安全に操作することが不可能になり、自分自身や周囲の人に危害を及ぼすことがあります。不具合のあるクイックリリースを持つハーネスは決して使用しないでください。

標準ハーネス

クイックリリース:

標準ハーネスの前面には簡単にアクセス可能なクイックリリース装置が付いています。製品に火災が発生したり、本機やハーネスから身体を解放しなければならないような緊急事態が発生した場合、このクイックリリースを利用してください。



肩への負荷を分散

ハーネスと製品を良く調整することで、作業がより楽になります。最善の作業位置になるようにハーネスを調整してください。製品の重量が両肩へ均等に分散するように、サイドストラップの張り具合を調整してください。

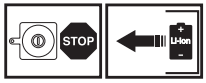
適正な高さ

作業中はカッティング装置が地面と平行になるように、ハーネスで 製品を保持してください。

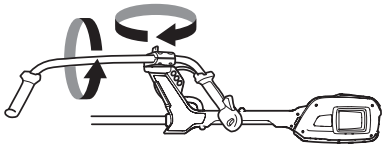
適正なバランス

ナイロンヘッドが快適なカッティング高さ(例えば、地面に近づける)でバランスをとれるようにしてください。

運搬時のハンドルバー位置



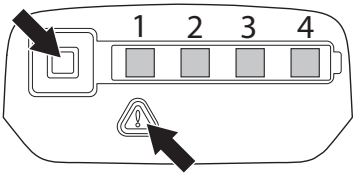
- 運搬や保管時、邪魔にならないように、ハンドルバーは容易に回転して、シャフトにフィットさせることができます。
- ノブを緩めます。スロットルハンドルがバッテリーに接触する程度まで、ハンドルを時計回りに回転します。
- 次に、ハンドルバーをグリップの先がシャフト側へ向くように捻ります。ノブを締めます。



バッテリーの取り扱い

バッテリー

ディスプレイには、バッテリー容量やバッテリーに関する問題が表示されます。バッテリー容量は、機器の電源がオフになった後あるいはバッテリーインジケータボタンが押された後に 5 秒間表示されます。エラーが発生すると、バッテリー上で警告マークが点灯します。エラーコードをご覧ください。



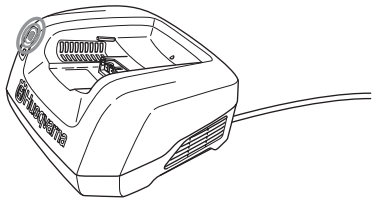
LED ランプ	バッテリー
すべての LED が点灯	フルに充電 (75-100%)。
LED 1、LED 2、LED 3 が点灯。	バッテリーは 50-75% 充電済み。
LED 1、LED 2 が点灯。	バッテリーは 25-50% 充電済み
LED 1 が点灯。	バッテリーは 0-25% 充電済み
LED 1 が点滅	バッテリーは空です。バッテリーを充電してください。

バッテリー充電器

警告!感電または短絡の危険性があります。認証を受けていて、損傷のない壁コンセントを使用してください。ケーブルに損傷がないことを確認してください。損傷を受けていることが視認された場合、ケーブルを必ず交換してください。

バッテリー充電器の接続

- 定格プレートで指定されている電圧と周波数を持つ電源にバッテリー充電器を接続してください。電源プラグを壁コンセントに差し込みます。バッテリー充電器の LED が一度緑色に点滅します。



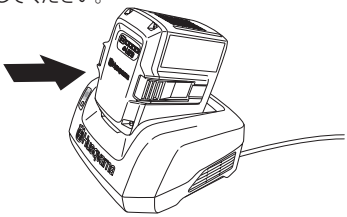
- バッテリー温度が 50°C を超えると、バッテリーは充電されません。その場合、バッテリー充電器は能動的にバッテリーを冷却します。

バッテリー充電器とバッテリーの接続

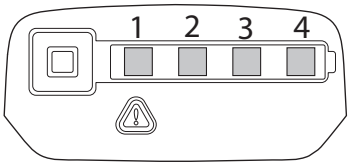
バッテリー充電器とバッテリーに損傷がないことを定期的に検査してください。「メンテナンス」も参照してください。

バッテリーは最初に使用する前に、充電しなければなりません。バッテリーは納入時、30% だけ充電されています。

- バッテリーをバッテリー充電器に組み込みます。バッテリーがバッテリー充電器に接続されていることを確認してください。



- バッテリーがバッテリー充電器に接続されていれば、緑色の充電ランプが点灯します。
- バッテリーの LED がすべて点灯したら、フルに充電されています。

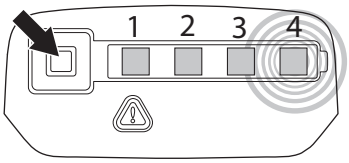


- 電源プラグを引き抜きます。壁コンセントから引く抜く際、電源コードを絶対に引っ張らないでください。
- バッテリー充電器からバッテリーを外します。

充電の状態

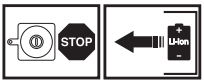
リチウムイオンバッテリーは、充電レベルに関係なく充電可能です。充電のプロセスは、バッテリーの充電レベルに関係なくキャンセルまたは開始することができます。バッテリーは破損しません。フルに充電されたバッテリーは、充電器に入れたままにしても電力が失われることはありません。フルに充電されたバッテリーをバッテリー充電器から外します。

バッテリーの温度が 50°C を超える場合、バッテリーは充電されません。



LED表示	充電の状態
LED 1 が点滅	バッテリーは 0-25% 充電済み
LED 1が点灯、LED 2 が点滅	バッテリーは 25-50% 充電済み
LED 1、LED 2 が点灯、LED 3が点滅	バッテリーは 50-75% 充電済み。
LED 1、LED 2、LED 3 が点灯、LED 4 が点滅	バッテリーは 75-100% 充電済み
LED 1、LED 2、LED 3、LED 4 が点灯	バッテリーの LED がすべて点灯したら、フルに充電されています。

搬送と保管

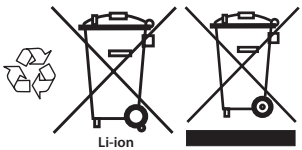


- 同梱のリチウムイオンバッテリーは危険物の規制に関する規則の対象となります。
- 民間の運送業者による商用輸送においては、梱包およびラベル付けに関する特別な要件を遵守する必要があります。
- 出荷品目の準備においては、危険物処理の専門家によるコンサルティングが必要です。また、国によってはより厳密な、各国の規制事項を遵守してください。
- テープなどで覆って直接の接触を避け、バッテリーが梱包内に固定されるように梱包してください。
- 搬送の間、機器をしっかりと固定してください。
- 保管するときや搬送時は常にバッテリーを外してください。
- バッテリーおよびバッテリー充電器は、乾燥して湿気や結露のない場所に保管してください。
- 事故防止のため、保管時はバッテリーが接続されていないか確認してください。
- 静電気が発生するような場所にはバッテリーを保管しないでください。バッテリーは金属製の箱に保管しないでください。
- バッテリーとバッテリー充電器は、5°C ～ 45°C の温度環境に保管し、直射日光にさらさないでください。
- バッテリー充電器は密閉かつ乾燥した場所へ保管してください。
- バッテリーとバッテリー充電器は、必ず別に保管してください。装置を鍵のかかる場所に保管し、子供や、本機の操作を理解していない人が触れることのないようにしてください。
- 長期間保管する際は、必ず事前に本機を清掃し入念なサービスを行ってください。

バッテリー、バッテリー充電器および製品の廃棄

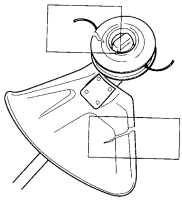
製品やパッケージ上のマークは、本製品が家庭ゴミとして取り扱われてはならないことを示します。電気・電子機器の再利用を行うため、適切なリサイクル業者に引き渡す必要があります。

以上を遵守することで、本製品は正しく処理され、本製品を不適切に廃棄した場合に環境や人に与える悪影響を防止することができます。本製品のリサイクルについての詳細は、管轄の地方自治体、廃棄物処理サービス、本製品を購入した代理店へお問い合わせください。



始動前の点検

- 汚れやヒビがないかモーターを点検します。ブラシを使用してモーター周辺から草や葉を落とします。必要に応じて、手袋を着用してください。
- ナイロンヘッドが完全に製品に装着されているか確認します。
- 本機が正常に動作することを確認してください。すべてのナットとネジが確実に締められているかどうかを確認します。
- ナイロンヘッドと飛散防護カバーに損傷やひびのないことを確認しますナイロンヘッドや飛散防護カバーが衝撃を受けたり、ひびが入っている場合は交換します。

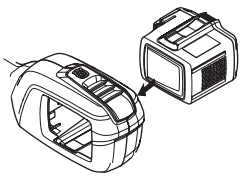


- 飛散防護カバーの付いてない製品あるいは破損した飛散防護カバーが付いている製品は、絶対に使用しないでください。
- 本機を始動する前に、すべてのカバーに破損がなく、正しく取り付けられている必要があります。
- 機械の意図された目的でのみ、本機を使用してください。

本体へのバッテリーの接続

必ず完全に充電されたバッテリーを使用してください。本体にはハスクバーナの純正バッテリーのみを使用してください。技術データを参照してください。

- 本体にバッテリーを入れます。バッテリーは製品のバッテリーホルダーに簡単に入り込みます。バッテリーが簡単に入らない場合、正しく挿入されていません。カチっという音が聞こえたら、バッテリーはロックされます。バッテリーが本体に正しく取り付けられているか確認



してください。

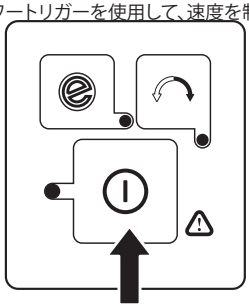
始動と停止

警告!作業エリアに許可なく人が立ち入らないようにしてください。重傷事故の恐れがあります。安全距離は 15 メートルです。

始動

本機をオンにします。緑の LED が点灯するまで、始動ボタンを押し続けます(1 秒以上)。

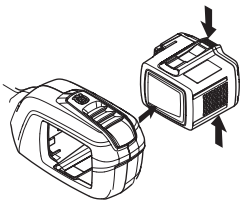
パワートリガーを使用して、速度を制御します。



停止

パワートリガーまたはパワートリガーロックを解放して 本機を停止し、本機をオフにします。

2 つのリリースボタンを放し 本機からバッテリーを引き出して、外します。



重要事項!本機が誤って始動しないように、製品を使用しない時はバッテリーを常に取り外してください。

一般的な作業方法

重要!

この項では、刈払機で作業する際の基本的な安全注意事項を説明します。

どうしていいか分からない状況になった場合は、専門家に問い合わせてください。販売店またはサービス代理店に連絡してください。

技能的に難しいと思える操作は行わないでください。

警告!使い方によっては深刻な傷害を発生させることがあります。安全注意事項を十分に理解してください。本機の使用方法を学んでください。

警告!本機のメンテナンスを行う前には、必ずバッテリーを外してください。

安全に関する基本事項

1 周囲を見渡してください。

- 近くの人や動物、または他の物が刈払機の操作に影響しないことを確認します。
- 人や動物などがカッティングアタッチメントやカッティングアタッチメントによって飛んでくる固定されていない物に近づかないように注意します。
- 注意!事故のときに、助けを求めることができない状況で刈払機を使用してはいけません。作業中は 15 メートル以内に誰も近づかないように気をつけます。

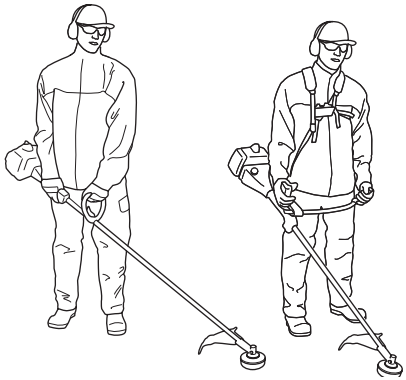
2 作業エリアを確認します。石や割れたガラス、くぎ、針金、ひもなど、飛んだりナイロンカッターにからまりそうな固定されていない物をすべてどけてください。

3 霧や雨、強風、厳寒など、気象条件の悪いときは本機を使用しないでください。悪天候下での作業は疲れやすい上、地面が滑りやすいなど危険です。

作業中の安全注意事項

- 身体の動きが自由に取れ、足場が良いことを確認してください。とっさに身をかわさなければならない場合に邪魔になる物 (木の根、岩、枝、溝など) が周囲にあるかどうか確認してください。斜面での作業は特に注意してください。

- 無理な体勢で作業しないでください。常に、安定した足場とバランスを保つようにしてください。
- 本機は常に両手で持ってください。本機が体の右側になるように持ってください。



- 体のすべての部分を、回転するナイロンカッターから離してください。
- ナイロンカッターは腰から下の位置のままにしてください。
- 本機を移動するときは停止してください。本機を別の人に渡すときは、必ずバッテリーを外してください。
- 本機を降ろすときは必ず先にオフにして、常にバッテリーを外してください。
- 異物が当たったり振動が発生した場合は、すぐに本機を停止してください。本機からバッテリーを外して、本機が破損していないか確認します。
- 異常な振動が発生した場合、コードの長さが正しくなるように新しいコードを引き出せば振動が止まるはずです。
- 操作の後に毎回パワートリガーを放します。バッテリーの電力の節約になります。

警告!モーターの稼働中やカッティングアタッチメントが回転している際は製品の使用者も含めて誰も刈り取った芝草を取り除かないようにしてください。重傷事故の原因になる可能性があります。

ナイロンヘッドの周囲に絡まった芝草を取り除く前に本機を停止してバッテリーを外してください。事故につながる恐れがあります。使用中にベベルギアの温度が上がり、その後しばらく高温のままとなる場合があります。触るとやけどする恐れがあります。

警告!飛んでくる物に気をつけてください。常に認可された眼の保護具を着用してください。飛散防護カバーの上に身を乗り出さないでください。石やごみなどが目に入って、失明や重傷となる可能性があります。

許可のない人が一定の距離以上近寄らないようにしてください。子供や動物、見物人、助手は15メートルの安全ゾーンに立ち入らないようにしてください。誰かが近づいたら、すぐに本機を停止してください。本機を持って向きを変えるときは、まず後ろを確認して、安全ゾーンに誰もいないように徹底してください。

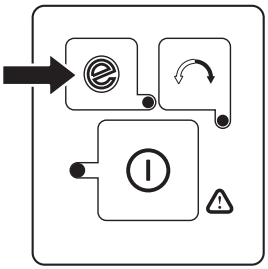
作業を終えた後の安全注意事項

- 掃除や修理、点検の前にナイロンカッターが停止していることを確認してください。本体からバッテリーを外します。

SavE モード

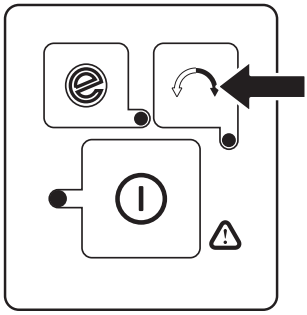
製品にはバッテリー節約機能 (SavE) が備わっています。この機能をオンにするには、SavE ボタンを押します。緑の LED が点灯して、機能がオンであることが示されます。

ほとんどの作業には SavE モードが最適で、稼働時間が最も長くなります。操作の後に毎回パワートリガーを放します。バッテリーの電力の節約になります。



回転方向

フルスピードあるいは停止位置など、あらゆる位置でナイロンヘッドの回転方向を変更することが可能です。



回転ボタンを押すと、緑色のダイオードが点灯してナイロンヘッドは反時計方向に回転します。ナイロンヘッドは、初期状態で時計方向に回転します(緑色の LED は消灯)。

自動停止機能

本機には、未使用時にオフになる停止機能が備わっています。緑の LED が点灯すると、1 分後に本機が停止します。

ナイロンヘッドを使用した芝生のトリミング

警告!枝や草が飛散防護カバーと ナイロンカッターの間にはさまることがあります。クリーニングの前に、必ずバッテリーを外してください。

トリミング

- 地表すれすれのところで斜めになるようにナイロンヘッドを持ちます。作業を行うのはコードの末端です。コードを切断するエリアに押し付けないでください。

- コードを使用すれば、壁やフェンス、木や境界に沿った芝生や雑草を簡単に取り除くことができます。ただし、敏感な木の表皮やブッシュを傷めたり、フェンスの支柱を破損する可能性もあります。
- 植物を傷める危険性を低くするには、コードの長さを 10 ～ 12cm に抑えて、モーターの速度を落とします。

刈り払い

- 刈り払いのテクニックを使用して、不要な草木を取り除きます。地表すれすれのところでナイロンヘッドを持ち、少し傾けます。コードの末端が木や支柱、像などの周りの地面に当たるようにします。

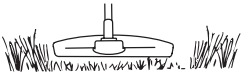
  注意!このテクニックを使用すると、コードの磨耗が激しくなります。

- 石やレンガ、コンクリート、金属製フェンスに対して作業する場合は、木や木製のフェンスに対してよりもコードが早く磨耗するため、コードを多めに先送りする必要があります。

- トリミングおよび刈り払いを行う際はナイロンヘッドの磨耗を軽減し、コードが長持ちするように、フルスロットル以下で使用してください。

刈り作業

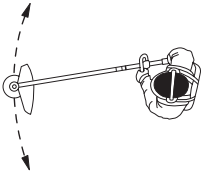
- 刈払機は、通常の芝刈機では難しい芝生をカットするのに理想的です。カットするときはコードが地面と平行になるようにしてください。ナイロンヘッドを地面に押し付けないようにします。こうすると、芝生が傷んで本機が破損する可能性があります



- 通常のカットを行う場合はナイロンヘッドが絶えず地面に触れないようにしてください。このように常時触れているとナイロンヘッドが破損したり磨耗する可能性があります。

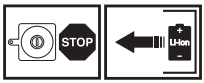
払い作業

- 回転するコードのファン効果を使用して、迅速かつ簡単に刈り払いを行えます。コードを払い作業するエリアと平行または少し上に持ち、本機を 左右に動かします。



- 刈り作業と払い作業を行う際、最高の結果を達成するにはフルスロットルを使用してください。

点検とメンテナンス



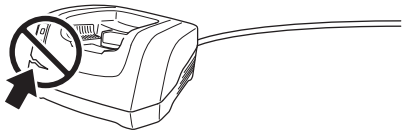
警告!本機のメンテナンスを行う前には、必ずバッテリーを外してください。

重要!

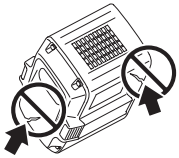
バッテリーまたはバッテリー充電器を水分を含んだ布で拭いたり、水で洗浄したりしないでください。

強力な洗剤はプラスチックを傷めることがあります。

本機に関するすべてのサービス、修理には、特別な研修が必須です。製品の安全装置には、特にこのことが該当します。本機が下記の検査のいずれかに不合格であったときは、サービス代理店に連絡してください。弊社の製品を購入された場合、専門的な修理とサービスの提供が保証されています。製品を販売した小売店がサービス代理店ではない場合、最寄りのサービス代理店の住所を小売店にお尋ねください。純正の交換部品のみを使用してください。



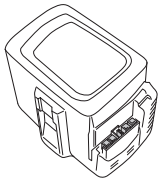
バッテリー充電器とバッテリーに損傷がないことを定期的に検査してください。



清掃

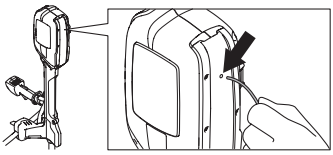
使用後は製品を掃除してください。製品のバッテリーコネクタが汚れている場合、圧縮空気を吹く付けるか柔らかいブラシを使って掃除してください。

バッテリーとバッテリー充電器が清潔であること、そしてバッテリーをバッテリー充電器へ組み込む前に、バッテリーとバッテリー充電器の端子が常に清潔で乾燥していることを確認してください。



バッテリーガイドトラックは清潔さを保ってください。プラスチック部品は清潔で乾燥した布できれいにしてください。

ナイロンコード



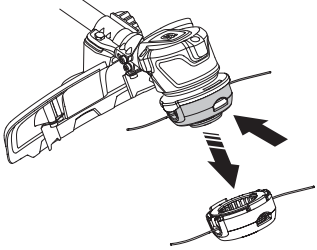
図に示すように、カバーの穴にラインを通して点検します。

推奨されたナイロンヘッドとナイロンコードのみを使用してください。これらはメーカーがテスト済みの、特定のモーターサイズに合ったものです。完全自動のナイロンヘッドを使用する場合、これは特に重要です。推奨のカッティングアタッチメントのみを使用してください。「主要諸元」の章を参照してください。

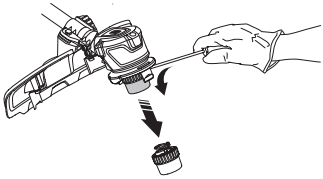
ナイロンヘッド

ナイロンヘッドが損傷しておらず、ひび割れが無いことをチェックします。必要があればナイロンヘッドを交換してください。

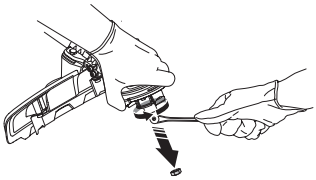
- ナイロンヘッドのスナップ式クリップを押して、ナイロン



ヘッドとコードを外します。



- コード送り口の一式を引き出します。



- ナイロンヘッドを支えているねじを外します。
- ナイロンヘッドを交換します。
- ドライブディスクとナイロンヘッドを取り付けます。
- ねじとコード送り口の 一式を取り付けます。
- ナイロンヘッドを取り付けます。

メンテナンス

トラブルシューティング

トラブルシューティングはコントロールパネルから行います。

コントロールパネル

LED 表示	想定される障害	対応措置
緑色の LED が点滅。	バッテリー電圧が低い。	バッテリーを充電します。
エラー LED が点滅。	パワートリガーと作動ボタンが同時に押されている。	パワートリガーを開放すると製品は作動状態になります。
	過負荷	ナイロンヘッドに何か詰まっています。本機からバッテリーを取り外します。ナイロンヘッドから草などを取り除きます。
	温度偏差	製品が冷えるまで待ちます。
機械が動作しない	バッテリーコネクタが汚れている。	圧縮空気あるいは柔らかいブラシで掃除する。
エラー LED が赤く点灯。	修理不可能な故障	サービス代理店に問い合わせてください。

充電中のバッテリーとバッテリー充電器もしくはそのいずれかに関するトラブルシューティングです。

バッテリー

LED 表示	想定される障害	対応措置
緑色の LED が点滅。	バッテリー電圧が低い。	バッテリーを充電します。
エラー LED が点滅。	バッテリーが消耗しています。	バッテリーを充電します。
	温度偏差	-10°C ～ 40°C の温度環境でバッテリーを使用してください。
	過電圧	本線の電圧が製品の定格プレートに記載された電圧と一致することを確認してください。 バッテリー充電器からバッテリーを外します。
エラー LED が点灯。	セルの電位差が大きすぎる (1V)。	サービス代理店に問い合わせてください。

バッテリー充電器

LED 表示	想定される障害	対応措置
エラー LED が点滅。	温度偏差	周囲温度が 5°C ～ 40°C の場合にのみ、バッテリー充電器を使用してください。
エラー LED が点灯。		サービス代理店に問い合わせてください。

メンテナンスのスケジュール

警告!本機のメンテナンスを行う前には、必ずバッテリーを外してください。

本機で実施すべきメンテナンス手順のリストは以下の通りです。ほとんどの項目は、メンテナンスのセクションで説明されています。使用者は本取扱説明書に記載されている点検とサービスだけを実施してください。本書に記載されている内容以外のメンテナンスは、必ずお近くのサービス代理店 (販売店) に依頼してください。

メンテナンス	毎日のメンテナンス	毎週のメンテナンス	毎月のメンテナンス
製品の外側を清潔で乾燥した布を使用して掃除します。水は絶対に使用しないでください。	X		
ハンドルにオイルやグリスの付着がない、乾いたきれいな状態を保ってください。	X		
電源オン・オフボタンが破損しておらず、正しく機能することを確認します。	X		
パワートリガーロックとパワートリガー機能が安全面から見て正しく作動することを確認します。	X		
すべてのコントロールが破損しておらず、正常な状態であることを確認します。	X		
安全の観点から、パワートリガーロックとパワートリガー機能が正しく作動することを確認します。	X		
飛散防護カバーが損傷しておらず、ひび割れが無いことをチェックします。衝撃を何度も受けていたり、ひびが入っている場合はカバーを交換します。	X		
ナイロンヘッドが損傷しておらず、ひび割れが無いことをチェックします。必要があればナイロンヘッドを交換してください。	X		
ナットおよびねじが確実に締められているかどうかを確認します。	X		
バッテリーに破損がないことを確認します。	X		
バッテリーの充電を確認します。	X		
バッテリーの解放ボタンが機能し、バッテリーを本体にロックするか確認します。	X		
バッテリー充電器に破損がなく、正常に機能することを確認します。	X		
ハーネスに損傷がないことを確認します。	X		
すべてのカップリング、接続部、コードに損傷がなく、汚れのないことを確認します。		X	
バッテリーと製品の接続、およびバッテリーとバッテリー充電器の接続をそれぞれ確認します。			X

主要諸元

	536 LiL	536 LiR
モーター		
モーターのタイプ	BLDC (ブラシレス) 36V	BLDC (ブラシレス) 36V
出力シャフト速度、min^{-1}	5,500	5,500
刈幅、mm	400	400
質量		
バッテリーを除いた質量 (kg)	3	3.8
バッテリーを含む質量 (kg)	4.2	5
バッテリー稼働時間		
SavE をオンにした状態のバッテリー稼働時間（継続運転）、分	60	60
騒音レベル		
（注記 1 を参照）		
実測音響レベル dB(A)	92	92
保証音響レベル L_{WA} dB(A)	96	96
ノイズレベル		
（注記 2 を参照）		
使用者聴覚での音圧レベル、EN ISO 11806 および ISO 22868、dB (A)、最小/最大に基づいて測定:	81	76
振動レベル		
(注記 3、4 を参照)		
EN 11806 および ISO 22867 に基づき、純正ナイロンヘッドを装着した状態で測定したハンドルの振動レベル (ah)、(3 軸合成値)、左/右、m/s^2	1.7/0.5	2.6/2.1

指定のバッテリー BLi **に適合する充電器**		
バッテリー充電器	QC120	QC330
主電源電圧、V	220-240	100-240
周波数、Hz	50/60	50/60
出力、kW	125	330

注記 1：EC 指令 2000/14/EC に則し音響効果 (L_{WA}) として測定した、環境への騒音排出量保証音響と計測音響の違いは、保証音響には指令 2000/14/EC に従って計測結果のばらつきと、同じモデルの異なる機械間の変動が含まれている点です。

注記 2：報告データによれば、製品の等価騒音レベルの一般的な統計上のばらつき（標準偏差）は、1 dB (A) となります。

注記 3：報告データによれば、等価振動レベルの一般的な統計上のばらつき（標準偏差）は、1 m/s^2。3 軸合成値は、周波数補正振動加速度実効値の 3 軸合成値を表します。

認定済み付属品	**型式**	**飛散防護カバー、部品番号**
ナイロンヘッド	T25B (Ø 2.0 mm コード)	577 01 83-01

（注記 4）
振動障害の防止

振動障害を防止するため、製品をお使いになる前に必ずお読み下さい。

■ 1 日の作業時間について
疲労が重なると注意力が低下し事故の原因となりますので、作業計画にはゆとりを持たせて下さい。1 日の作業時間は、機体又は取扱説明書に表示の『周波数補正振動加速度実効値の 3 軸合成値』により、厚生労働省通達で次のように決められています。

① 10 m/s² より小さい場合は、1 回の連続作業時間は 30 分以内、1 日の作業時間は 2 時間以内として下さい。

② 10 m/s² より大きい場合は、1 回の連続作業時間は 30 分以内、1 日の作業時間は次の式により算出した時間以内として下さい。

$$T = 200 \div (a \times a)$$

T: 1 日の最大作業時間（時間）

a: 周波数補正振動加速度実効値の 3 軸合成値または 3 軸合成値（換算値）（m/s²）

■ 使用前の点検・整備について
製造時の振動レベルを劣化させないため、作業を開始する前に必ず機体各部の点検・整備を行い異常がないことを確かめて下さい。
特に、次のような異常がある場合は、速やかに使用を中止し販売店又は修理専門店で整備して下さい。

① 振動が大きくなったなど異常な振動を感じたとき
② 防振ゴムのはがれ、劣化、破損、及び固定部のゆるみ、破損
③ 防振スプリングの伸び、変形、破損、及び固定部のゆるみ、破損
④ ハンドル（左手、右手）の変形、破損
⑤ ハンドル（左手、右手）取り付け部のゆるみ、破損
⑥ ナイロンカッターのゆるみ、ひび割れ、欠け、曲がり、摩耗
⑦ ナイロンカッターの切れ味不良

主要諸元

EC 適合性宣言（ヨーロッパにのみ適合）

Husqvarna AB、SE-561 82 Huskvarna、スウェーデン、電話: +46-36-146500、は 2012 年以降のシリアル番号のバッテリー式刈払機 Husqvarna 536 LiL, 536 LiR (年号は定格プレート上にシリアル番号とともに明記) が、以下の評議会指令の規格に適合することを宣言します。

- 2006 年 5 月 17 日付「機械類に関する」2006/42/EC
- 2004 年 12 月 15 日付け「電磁波適合性に関する」2004/108/EC
- 2000 年 5 月 8 日付 「環境への騒音排出に関する」 2000/14/EC
- 2006 年 12 月 12 日付「特定の電圧変動での使用のために設計された電気機器に関する」 2006/95/EC
- 2006 年 9 月 6 日「バッテリーと蓄圧器、廃棄バッテリーおよび蓄圧器に関する」2006/66/EC

通知機関 0404、SMP Svensk Maskinprovning AB、Fyrisborgsgatan 3、SE-754 50 ウプサラ、スウェーデンが、指令 (2000/14/EC) の補足 VI に対する適合性評価を実施しました。証明書番号 01/1610/002

VDE-Prûf- und Zertifizerungsinstitut GmbH、Meriansstrasse 28、DE-63069 Offenbach (Am Main)、ドイツは、ハスクバーナ AB の代理で任意の形式によるテストを行いました。証明書の番号は以下の通りです:

騒音排出に関する詳細は「主要諸元」の章を参照してください。

以下の基準が適用されています:

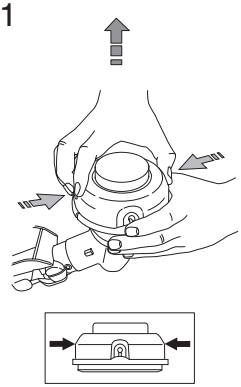
EN 60335-1、IEC 60335-2-91、EN 62133、EN 60335-2-29、EN ISO 11806

ハスクバーナ、2012 年 5 月 7 日

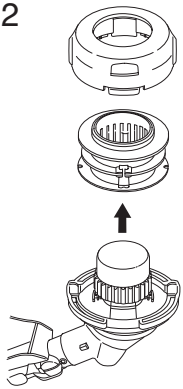
開発マネージャー Bengt Frögelius（ハスクバーナ AB 正式代表兼技術文書担当）

T25B

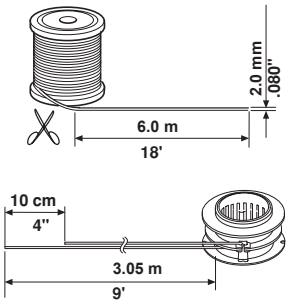
1



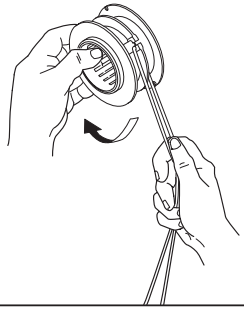
2



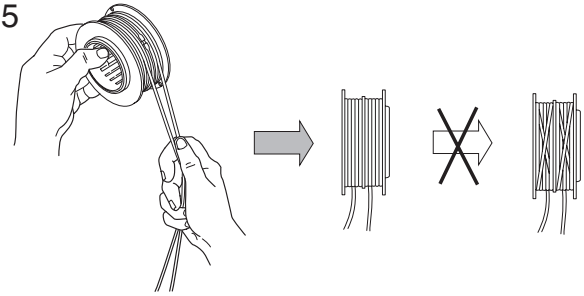
3



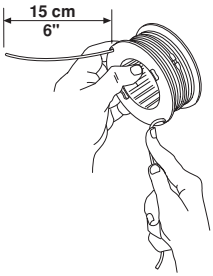
4



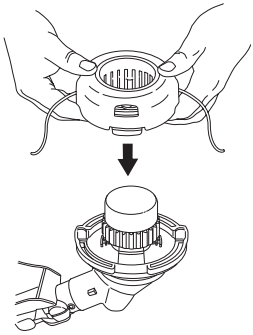
5



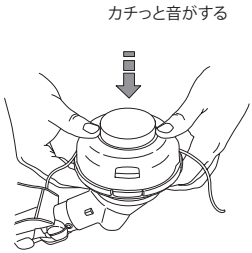
6



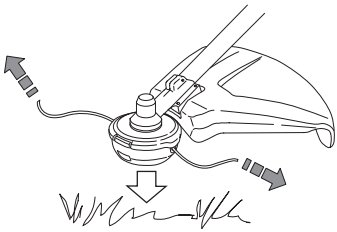
7



8



9



1156476-79

2014-03-07